

巡回日詩

0630

子供たちの光は  
まだ儂くて  
大人たちの導きで  
自ら紡げるように  
歩いていきたい



国語の授業。言葉を紡ぎます。

浜田省吾さんの歌の歌詞に

「未来へ連なる光の糸を紡いでいこう  
闇に支配されぬように」

という一節があります。先の見えない  
日々、しかししっかり登校し、独りでは  
なく皆と繋がって学ぶ。この積み重ねが  
大事なのですね。